

令和6年度 学校評価アンケート・自由記述 <保護者>

<p>[◎・○] は、記述の内容 [→] は、今後の<b>対応</b>など</p> <p>◎ いつもお世話になっております。子供は、楽しんで学校に行っています。これも、先生方、地域の方々のおかげだと思っています。ありがとうございます。(3年曾我部)</p> <p>◎ イベントごとについて、開催される時は出来るだけ参加しようと思っています。子供の成長が見られるのは今だけなので楽しませてもらっています。「見守り」と言いつつ、そのような機会を与えていただき感謝しています。(3年曾我部)</p> <p>◎ 1年生の子が何かをこぼした時、その子よりも先に拭いてあげたり、助けてあげたりする姿を目にしました。先生の指導が行き届いているのだなと感動しました(その後にはちゃんと手を洗ったかな、も気になりました。)(1年、4年武田)</p> <p><b>→ 前向きな御意見ありがとうございます。今後も「全教職員が全校児童の担任」という意識で、一人一人に応じた指導・支援に当たります。</b></p> <p>○ 外遊びについて、近所にお友達がいない、お友達は児童クラブに行っている等、平日はどうしても家で過ごすことが多く、外遊びに積極的になれていません。その代わりに、スイミングやバドミントンの習い事に行っています。土日は時々ですが、家族で散歩やキャッチボール等をしたり、出来るだけ連れ出したりするようにしています。もう少し頻度を多くしたらいいかな?と思っています。(3年曾我部)</p> <p><b>→ 子供の外遊びについて、御家庭でも真剣に考えていただきありがとうございます。学校では、昼休みに体育館を開放したり、業間マラソンをしたりして体力づくりに取り組んでいます。また、体育の授業を中心に「えひめ子どもスポーツI Tスタジアム」にも取り組んでいます。今後も、子供たちが主体的に外遊び(体力づくり)ができるように取り組んでいきます。</b></p> <p>○ 兄弟共に自ら、進んで自学等に取り掛かるというよりは、今まで保護者が常に傍で声掛けする事とテストの苦手な問題と応用問題を用意した物を子供が解く等をさせて大体1時間以上の家庭学習をしていました。しかしながら、仕事と学校役員の活動が忙しくなった為、精神的な余裕とそれらに充てる時間が無くなった理由で学習時間が大幅に減っています。</p> <p>来年は一旦いろいろと片付く為、時間に余裕が出来、以前の様に学習を見守れる様になるので大体40分から60分の学習を目指せるかと思えます。(3年佐伯心寧)</p> <p><b>→ 家庭学習について気に掛けていただきありがとうございます。ここ数年、本アンケートの中で、家庭学習に関する評価が全体の中で一番低くなっています。今後も、お子様と保護者の方が一緒に学習を進められるような宿題やレベルアップ学習を考えていきたいと思えます。</b></p> <p>○ 最近、宿題のタブレット学習が増えて、大変そうです。今の子は、ただでさえタブレットやスマホ、ゲームを見る機会が多いので、家庭でのタブレット学習はあまり増やさないでほしいなと思ったりします。(3年、6年柳瀬)</p> <p>○ 時代的にタブレット学習が多くなるのは仕方ないことだとは思いますが、今年度は少し多かったのではないかと思います。視力低下が気になります。(2年、4年亀田)</p> <p><b>→ 2学期から、全ての学年でタブレットの持ち帰りを進めています。また、宿題もタブレットを活用したものを増やしています。文部科学省では、令和元年度からG I G Aスクール構想の実現に向けて、児童生徒が1人1台端末を「文房具」のように使うとしています。タブレットを使う時間を決めたり、プリントや問題集の宿題も出したりしながら、今後もデジタルとアナログのバランスを考えて、学習を進めていきます。</b></p> <p>○ 教室や廊下の掃除について、子供でも棒雑巾を使えるようにしてください。人数が減ってきて広い廊下を掃除するのは大変だと思います。女子はスカートで掃除するのも気になります。(武田)</p> <p><b>→ 掃除道具に関しては、学校配分予算を基に購入しています。今後、効率的に掃除ができるように計画的に掃除道具を購入していきます。また、掃除の時の服装については、職員会等で検討を進めていきます。</b></p> <p>○ 大人の人に向けての言動は人数が少ないからこそ距離が近いからかな?と思えます。(5年工藤)</p> <p><b>→ 大人の人に敬語を使ったり、敬う態度を取ったりすることは、少人数であっても大切なことです。学校生活の中で、随時、指導してまいりますので、御家庭でも大人の人への接し方など、お子様と一緒に話し合ってみてください。</b></p> <p>○ 学校教育もだいぶ変わったとは思いますが保守的なところも多々あることは仕方のないことだと理解しております。親御さんに関してもいろいろな考え方があると思えます。個人的な勝手な考えで恐縮ですが、世界の変化に合わせてどんどん進化して行ってほしいと思えます。自由な発想、</p>
--

自由な意見、個人を尊重できて明るく前向きに考え、行動できる大人になってほしいと思っております。日本の強みと弱みを理解して世界で活躍できることを目標で育ててほしいです。(2年、6年近藤)

→ **現在、世の中では多様性を認め合う社会になっています。また、地元を大切にしながら、グローバルな視点を育てていくことも重要です。御意見にあるように、中川小学校も、どんどん進化していきたいと考えています。また、中川っ子には、世界で活躍できるような力や考え方を養っていきたいと思います。参観日や学校行事等では、その都度、保護者アンケートを実施していますので、お子様や学校の様子を見ていただき、御意見をいただけたらと思います。**

※ 貴重な御意見の数々をありがとうございました。即座に着手できることや徐々に取り組むこと、学校単独でできることや関係機関との連携によるものなど、「子供たちのよりよい学校生活へ」という視点に立ち返り、建設的な御意見を参考にしながら、工夫改善を重ねてまいります。今後も、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

### 令和6年度 学校評価アンケート・自由記述 <児童>

[上の枠] は、児童の記述内容 [下の枠] に、その対応など

- ・ 学校行事を増やしてほしい。(1人)
- ・ NSCの回数を増やしてほしい。(1人)

- 各教科の授業時数は文部科学省により決められております(標準時数)。昨今、教職員の働き方改革が進められており、標準時数を大幅に上回る場合は修正するように通知が届いています。学校行事についても、内容を精選して行っています。今後は、委員会主体の集会や休み時間を使った活動などを増やして、子供たちが「学校が楽しい」と思えるようにしていきたいと思います。
- NSCについては、これまでは回数を減らしてほしいという意見が多くあったため、回数を減らしたり、終了時刻を早めたりして負担軽減を行ってきました。水泳記録会や陸上記録会などで、子供たちが持てる力を発揮できるように、より効果的な指導に努めてまいります。